

自治会・町内会に対する支援の充実を  
自 民

**問** 本市では「共創」の地域づくりを推進しているが、自治会・町内会の活性化なくしては自治協議会の発展、そして共創の地域づくりは進まないと考ええる。自治会・町内会への支援の充実に一層取り組む必要があると思いが所見を。

**答** 地域のまち・絆づくり検討委員会からの提言により、自治会・町内会等のコミュニティを大切に、住民相互の顔の見える関係づくりに取り組むことが求められており、今後とも、持続可能な地域コミュニティづくりに向け、支援の充実に取り組んでいく。

本市独自のハラスメント禁止条例を作るべき  
共 産

**問** 法に禁止規定がないと「ハラスメント」をしてはならないというルールが社会で共有されないとの研究者の意見がある。実効性のあるハラスメント禁止条例を独自に作って、女性が働きやすい環境をつくるべきではないか。

**答** 法改正により、セクシユアルハラスメントなどの防止対策が強化されるとともに、パワーハラスメント防止の措置を講じることが事業主に義務付けられており、監督指導権限を有する国と連携しながら取り組んでいく。

「生活の質の向上」に対する決意を問う  
自 民

**問** 総合計画で都市の成長と生活の質の向上の好循環を基本戦略として掲げている。「生活の質の向上」は、地域の実情に合わせてきめ細かに対応しなければならぬが、市長の決意を問う。

農山漁村地域などの住民が、住んでよかつた、今後も住み続けたいと思うように、地域特性を生かした活性化や魅力の向上、また、医療や生活交通などの基本的な市民生活サービス維持・向上など、持続可能な取り組みによる生活の質のさらなる向上を図っていく。

**答** 農山漁村地域などの住民が、住んでよかつた、今後も住み続けたいと思うように、地域特性を生かした活性化や魅力の向上、また、医療や生活交通などの基本的な市民生活サービス維持・向上など、持続可能な取り組みによる生活の質のさらなる向上を図っていく。



志賀島の「あまおう祭り」

女性活躍推進に向けた取り組みを  
市民ク

**問** 本市一丸となって女性活躍を推進するためにも、市民局がリーダーシップをとり他局との連携も強化しながら取り組みを継続してほしい。男性、女性ともに生き生きと活躍できる福岡市にしていくための決意を問う。

**答** 女性が働きやすい企業は、全ての労働者にとって働きやすい企業であり、企業の一層の発展にもつながるものと考ええる。今後とも、関係局が連携し、働く場において、男女が対等に参画し、女性が活躍できる社会の実現に向けて取り組みを進めていく。

基本計画の策定においてはより一層の市民参加を  
市民ク

**問** 令和4年には第10次基本計画が策定される。一層の市民参加が推進されるためには、現計画策定時の課題等を踏まえて、

より多様な市民の意見を反映させるための新しい手法の検討が必要と考えるが所見を問う。

**答** 基本計画は、策定プロセスにおいて幅広い市民の参画を得ることにより、市民と共有し、市民が共感できる計画を策定することが極めて重要である。次期基本計画も、より多くの市民から意見を聞きながら策定していきたいと考えている。

フリースクール等  
多様な教育の保障を  
市民ク

**問** 教育機会確保法ではフリースクール等と国や地方自治体との密接な連携が基本方針となっているが、フリースクールに通う児童生徒の出席扱いの要件はどのようなになっているのか。

**答** フリースクールに通う児童生徒の出席扱いは、教育委員会が作成したガイドラインに基づき、指導内容等の明示や常駐できる指導スタッフの配置等の要件を確認し、児童生徒がフリースクールで適切な相談かつ指導を受けていると学校長が判断できれば、出席扱いとしている。

ひとり親家庭の  
自立支援の充実を  
公 明

**問** 高等職業訓練促進給付金制度について、国の方針に基づき、本人が仕事をしながら資格取得を目指す場合に通信制を利用可とし、対象資格の拡大を図るなど、さらなるひとり親家庭の自立支援の充実を早急に図るべきと考えるが所見を問う。

**答** 同給付金は、ひとり親家庭の自立を促進する有効な事業と考えている。通信制の利用や対象資格の拡大も含め、今後とも

就業支援をはじめとする、ひとり親家庭の自立に向けた総合的な施策の充実に向け取り組んでいく。

**答** 就業支援をはじめとする、ひとり親家庭の自立に向けた総合的な施策の充実に向け取り組んでいく。

生活困窮家庭の中学3年生に対する学習支援の充実を  
公 明

**問** 中学3年生の塾などの費用が出せない家庭をサポートできる体制がとれば、子どもたちが夢に向かって頑張れると確信する。貧困の連鎖を断ち切るためには、教育の支援は重要であり、誰でも参加しやすい学習支援の場が必要と考えるが所見を問う。

**答** 貧困が世代を超えて連鎖することなく、全ての子どもたちが能力と可能性を最大限に伸ばし夢や希望を持つことができるように、教育の支援をはじめとする子どもへの貧困対策に、しっかりと取り組んでいく。

午前中5時間授業は議論を重ね  
今後の方向を決めるべき  
自 民

**問** 午前中5時間授業は十数年も学校任せで拡大してきたが、これだけ放置していた教育委員会の責任は大変重い。学校現場を含め教育委員会会議などの議論を重ねた上で、今後の方向を決めていくべきだが所見を問う。

**答** 本年度からは、時間割編成のために教育課程編成検討委員会を設置した。今後、アンケートを実施し、全市の実態の把握等を行い、教育委員会会議で協議を行うなどして、適切な時間割編成の在り方を検討していく。

ランドセルバンク制度の創設を  
無所属

**問** ランドセル購入の費用が重い負担となる家庭も少なくなく、一方で、使い終わったランドセルを提供したいとの相談もある。ランドセルなど高価な学用品をリユースする仕組みは市民ニーズに沿うと思うが所見を問う。

**答** 学用品のリユースについては、例えばランドセルは色、サイズや素材等も変化してきており、リユース品に対する保護者の考え方もさまざまであることから、今後必要な調査を行い、課題を整理し、他都市の状況等も踏まえ、必要性も含め検討していく。

福岡空港の周辺環境整備のさらなる推進を  
自 民 新

**問** 福岡空港が地域と共生して環境整備の推進という大きな観点で取り組むことが重要である。福岡空港が周辺地域にかかる負担を軽減し、地域の課題を解決することが不可欠と考えるが所見を問う。

**答** 福岡空港の円滑な運営は、地域住民の理解と協力に支えられている。今後とも、国や空港運営会社等と連携して空港の機能強化と周辺地域の振興や活性化を図り、経済的な成長と安全・安心で質の高い暮らしのバランスがとれたまちづくりを進めていく。

第1次産業の振興を  
無所属

**問** 第1次産業では後継者不足、農業では耕作放棄地の問題があるが、第1次産業の魅力高め、課題を解決することは、市の魅力を大きく向上させることにつながるかと確信するが、所見を問う。

農地、森林、海域の有する多面的機能を将来にわたって発揮できるように農林業総合計画および水産業総合計画を策定し、農林水産業の振興に向けた取り組みを進めている。今後とも、これらの計画に基づき、新規就農者の支援や耕作放棄地の解消などに着実に取り組んでいく。

**答** 農地、森林、海域の有する多面的機能を将来にわたって発揮できるように農林業総合計画および水産業総合計画を策定し、農林水産業の振興に向けた取り組みを進めている。今後とも、これらの計画に基づき、新規就農者の支援や耕作放棄地の解消などに着実に取り組んでいく。

AI・IoTの積極的な活用に向けた取り組みを  
無所属

**問** AI・IoTは、民間企業が幅広く活用することによって有効になるが、市としてどのように取り組むのか、市民や議会などに伝えることができていない。この課題を踏まえ、今後どのようなところに力を入れて取り組むのか。

**答** 本年8月に赤煉瓦文化館にエンジニアカフェを設置し、エンジニアの活動支援などの取り組みを始めた。今後は、市政だよりやホームページなどを幅広く活用して丁寧に広報し、市民の理解を深めるように努めていく。

このほかの主な質問

- AED(自動体外式除細動器) 施設の検証と実践的な配置について
- 建築紛争予防条例の問題点について
- 井尻地区の連続立体交差事業の早期事業化について
- 政策・方針決定過程における男女共同参画の推進について
- 繁華街における客引き問題について
- 福岡空港内の米軍基地問題について